

8月 連合奈良の日 街宣行動

8月7日連合奈良の日街宣行動を近鉄八木駅において21人が参加実施しました。

今月のテーマは『社会貢献活動』とフードバンクの周知を訴えました。の説明を書いたチラシと継続して取り組んでいるフードバンクの周知入りポケットティッシュ1,000個を配布しました。



マイクの訴えでは、森山賀文県会議員より奈良県としての公務員労働者は全国的に見ても不名誉な実態等を

踏まえた取組みや提起があり、続いて上田橿原市議から橿原市の子ども支援無償化等の取組みが、松浦宇陀市議からは本集会の連合が取り組む社会貢献への理解を求めるアピールが行われました。

1,000個のポケットティッシュについては、例月のとおり明るく元気よく挨拶し、完全配布めざす事を意思確認し行った結果、完全配布し行動を終えました。



当日の参加者:地協役員等 18人、推薦議員 3人
合計 21人



連合奈良原爆展開催される!! ～今年は大和郡山市で～

7月26日から28日まで郡山イオンにおいて、連合奈良主催の原爆展が『次世代と描く原爆の絵』と共に同時開催され、南和地協も参加しました。会場には多くの方が立ち止まり、食い入るように鑑賞されているのが印象的でした。夏休みで見学した子どもたちも折り鶴を折るのを手伝ってくれ、中には、被爆の実相を高校生と描いた展示はあまりないという事もあり、教材として生かしたいと熱心にメモを取る先生もおられ、目的である“忘れない事・語り継ぐ事・繰り返さない事”の意義が果たされているのを実感しました。



ファミリーレクリエーション行事 『わくわく地曳網体験ツアー』開催

日頃の取り組みへの感謝と地協産別の組合員相互の親睦を図るため、さる、7月22日梅雨明けの和歌山県片男波海水浴場において地曳網体験とBBQ、海水浴そして和歌山マリーナシティでお買い物や散策を楽しみました。

当日は雲一つない青空のもと、浜に着くと早速、地曳網を掛け声に合わせて引っ張り、網の中の魚を見つけると歓声が上がリ、それを材料にダイナミックなBBQが始まりました。魚だけではなく肉や野菜もあり、お腹いっぱい海水浴に。適度に海を楽しんだ後、和歌山マリーナシティに向かいマグロの解体ショーやお土産を買うなど思い思いに時間を過ごしました。大人も子ども夏の始まりに相応しいよい一日となりました。

